

大崎、車体が開幕4連勝、オムロンも全勝をキープ

～第37回日本ハンドボールリーグ・第4週～

第37回日本ハンドボールリーグ・第4週は愛知などで男子4試合、女子3試合が行われ、男子は大崎電気とトヨタ車体が開幕からの連勝を4に伸ばし、女子もオムロンが4連勝で首位を守った。

京都での車体-北陸電力は、前半14分過ぎまで6-6と互角の展開だったが、このあと車体はGK甲斐の好セーブから渡部、富田と加点、杉山らで反撃する北電に対し、さらに藤本の速攻、香川の7mスローなどで優位をキープして3点リードで前半を終えた。後半も6分19-12とした車体が、スピード豊かな速攻をからめてペースアップ、12分には23-14と水をあけた。15分過ぎから北電はCP宮下をGKとして7人攻撃を仕掛けたり、3:2:1ディフェンスにシフトチェンジするなど流れをつかもうとしたが、緩急をつけた攻撃で着実に加点する車体を脅かすまでに至らず、車体が37-27で勝利を飾った。

長崎での大崎-琉球コラソンは、立ち上がり岩永の連取で優位に立った大崎が、琉球・東長濱にマンツーマンディフェンスを仕掛け、相手の攻撃リズムを崩して優位に立った。17分11-5とリードした大崎は、GK浦和のファインセーブ、宮崎のゴールでさらに勢いに乗り17-9とリードして前半終了。後半に入っても大崎はクイックスタートからの素早い攻撃とワンマン速攻で得点を重ねて主導権をキープ。終盤、大崎が退場者を出した際に点差を縮めたい琉球だったが、試合開始から勢いの止まらない大崎が34-19で琉球を下した。この試合で大崎・宮崎が通算700得点、琉球・東長濱が400得点を達成した。

愛知での大同特殊鋼-豊田合成は、ここまで1勝1分2敗とスタートでつまずいた前回王者・大同の復調ぶりが注目された。大同は監督兼任の末松のサイドシュートで先取点を奪うと武田、山城が続いて3連続得点と順調なすべり出し。一方の合成はGK藤田を中心に積極的なディフェンスから相手のミスを誘い、少しずつペースをつかんで一時は10-12と2点差に詰め寄せた。しかし、前半終了間際、大同は山城の連続速攻などで5点を連取し、前半を17-10で折り返す。後半に入って今村らで必死に反撃する合成に対し、大同は野村、末松らで落ち着いて加点、前半のリードを守りきって2勝目をマークした。

京都でのオムロン-ソニーセミコンダクタは、オムロン・藤間、ソニー・飛田と両GKの好セーブの応酬もあって開始6分まで0-0。このあとソニーが石井の速攻で先取点を奪うと、オムロンは藤井で取り返して試合が動き出した。その後は両チームのスピードあふれる攻防で試合が盛り上がり、中盤過ぎから澤田、石立、さらに藤井のミドルシュートなどでスパートをかけたオムロンが、儀間の速攻などで追撃するソニーに11-9と2点差をつけて前半終了。後半に入っても両チームのスピードは衰えず、緊迫した展開が続いたが、ソニーは肝心の場面でパスミスでチャンスをつぶし、藤井、金らで着実に加点したオムロンが19-15でソニーを下し、開幕4連勝を飾った。

次週は東京などで男子4試合、女子1試合が行われ、首位の大崎と車体が、それぞれ北陸電力、豊田合成の挑戦を受ける。そのほか上位生き残りをかけた大同-湧永製薬の行方に注目が集まる。



①開幕4連勝を飾ったトヨタ車体・光増
②勝目をマークした大同特殊鋼・山城
③全勝をキープしたオムロン・藤間

第5週の日程

9月29日(土)	東京	豊田区総合体育館(JR総武線錦糸町駅徒歩3分)	14:00~	(男)	トヨタ自動車東日本 × 琉球コラソン
	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00~	(男)	北陸電力 × 大崎電気
	愛知	中村スポーツセンター(地下鉄東山線中村日赤駅徒歩5分)	13:00~	(女)	H C 名古屋 × ソニーセミコンダクタ
9月30日(日)	福岡	福岡県スポーツ科学情報センター(JR博多駅から西鉄バス「アクション福岡前」下車)	15:00~	(男)	大同特殊鋼 × 湧永製薬
			14:00~	(男)	豊田合成 × トヨタ車体



広島メイプルレッズ・加藤

上位候補が順当勝ち

佐賀でのトヨタ紡織九州-トヨタ自動車東日本は、前半17-10とした紡織が、後半も速攻、セットで着実に加点。東日本は吉田が6得点、上野が7得点の活躍で追撃したが、前半の勢いを落とさなかった紡織が38-21で地元初戦を勝利した。

愛知でのH.C名古屋-広島メイプルレッズは、早川、新城の速攻で点差を広げた広島が19-5として前半終了。後半、名古屋はG.K家城が3本の7mスローを阻み、鈴木、細田らの活躍で見せ場を作ったが、残り10分から連続速攻で再びペースアップした広島が順当勝ちした。

三重での三重バイオレットアイリス-北國銀行は、三重が石坂、万谷のシュートで好スタートを切ったが、すぐさま横嶋らの速攻などで加速した北國が連続得点を奪い、前半で22-2と大差をつけて勝利を不動のものとした。この試合で北國・上町が通算800得点を達成した。

◆ 9月22日(土) 女子
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

広島メイプルレッズ	29 (18-5)	14	H.C名古屋	0勝0分4敗
3勝0分1敗	11-9			
K 堂	面	近	藤	K
4/5 1/4 増	田	池	田	2/3
1/5 高	橋	藤	伊	0/2
0/0 河	福	高	井	1/6
0/0 大	高	福	橋	2/5
1/1 3/3 末	海	林	木	3/7 1/2
0/0 大	見	川	細	1/2
0/0 塩	川	齋	藤	0/0
4/8 早	安	齋	本	0/1
0/0 塩	田	上	野	1/3
0/0 塩	山	家	城	K <3/8>
<1/2> 5/10 高	山	山	内	1/4
	K 田	口	井	0/0
5/5 新	城	横	邊	1/1
3/4 加	藤	田	戸	1/1
		金	塚	<1/3>
			塚	1/1

7/11	22/39	6(FPP)	19	13/35	1/2
シュート阻止率					
0.000	0/0	堂	面	近	藤 2/13 0.154
0.567	17/30	田	口	家	城 11/22 0.500
				戸	塚 0/0 0.000
0.567	17/30	(GK)		13/35	0.371
		審判(大石・桜打)			観客 342人

◆ 9月22日(土) 男子
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

大同特殊鋼	29 (17-10)	24	豊田合成	1勝1分2敗
2勝1分2敗	12-14			
K 田	中	榊	原	0/0
0/1 1/8 棚	原	原	原	0/0
3/3 4/5 野	松	野	田	4/5 1/1
6/9 末	木	黒	木	0/0
0/0 浦	田	桶	橋	1/1
1/3 地	引	桶	谷	6/9
3/6 武	中	島	島	4/7
2/3 岸	川	長	江	2/5
<0/1> K 久	藤	加	藤	0/0
3/6 加	藤	藤	K	<0/1>
0/0 千々	波	今	村	5/10
5/8 山	城	中	村	0/1
K 東	芳	仲	村	1/3
1/1 下	村	藤	堂	K <1/3>
0/0 伊	藤	米	本	0/0
0/0 上				

◆ 9月22日(土) 女子
京都・京都府立体育館

オムロン	19 (11-9)	15	ソニーセミ	1勝0分3敗
4勝0分0敗	8-6		コンダクタ	
<2/3> K 藤	間	山	野	2/11 1/2
2/7 澤	田	山	田	0/0
0/1 卷	高	橋	中	2/4
1/2 稲	葉	田	中	2/4
8/10 藤	井	山	田	0/0
1/4 石	立	儀	間	1/6
0/0 吉	澤	川	崎	0/0
1/3 相	澤	黒	木	0/0
1/2 永	田	飛	井	K <1/1>
K 山	中	石	井	5/6
2/3 勝	連	鎌	倉	0/0
0/0 前	田	南	織	2/2 0/1
0/0 吉	田	錦	井	0/2
0/7 東	濱	藤	井	0/2
0/0 松	本	内	富	0/0
2/4 金	且	妍		

◆ 9月22日(土) 女子
三重・鈴鹿市立体育館

北國銀行	36 (22-2)	7	三重バイオ	1勝0分3敗
3勝0分1敗	14-5		レットアイリス	
<1/1> K 寺	田	浅	井	K <1/2>
0/0 畝	場	横	山	0/1
4/8 1/5 上	町	大	山	2/4
1/2 翁	長	阿	久	0/6
4/9 石	野	富	田	1/2
5/10 田	澤	石	坂	1/7
1/1 小	野	飯	田	1/3
9/9 横	嶋	石	川	0/4
2/8 後	藤	利	K	<3/6>
2/8 翁	長	黒	毛	0/0
K 田	代	畑	漆	1/4
K 橋	本	伊	藤	0/0 0/1
0/2 6	八	小	藤	0/4
1/1 若	松	万	谷	1/10
		早	船	0/6

◆ 9月22日(土) 男子
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ

トヨタ紡織九州	38 (17-10)	21	トヨタ自動車	0勝0分4敗
2勝1分2敗	21-11		東日本	
K 松	野	永	瀬	K
2/3 中	島	郷	古	0/0
2/3 西	端	遠	山	0/2
2/2 上	田	河	内	0/0
1/1 松	信	斉	藤	0/0
3/9 村	上	吉	田	6/11
6/8 呉	相	佐	藤	1/2
0/0 佐	久	関	口	K <1/1>
1/1 村	上	桑	名	0/3
5/8 海	道	佐	藤	3/4
3/4 柳		野	間	2/3
<0/1> K 下	野	崎	前	1/3 1/1
0/0 藤	本	上	野	7/15
9/12 鈴	木			
0/1 2/4 藤	井			
2/2 石	黒			

◆ 9月22日(土) 男子
京都・京都府立体育館

トヨタ車体	37 (14-11)	27	北陸電力	1勝0分4敗
4勝0分0敗	23-16			
K 木	下	神	田	0/1
1/3 石	戸	切	越	3/7
1/4 高	智	桜	井	2/6
3/5 横	地	前	田	0/0
5/6 藤	本	杉	山	6/11
3/5 藤	本	落	合	5/6
0/1 1/2 木	切	倉	川	0/0
2/2 津	屋	廣	瀬	K <2/4>
4/4 富	田	瀬	原	4/5
1/3 光	増	山	川	0/0
0/0 鶴	谷	宮	下	K
<0/1> K 坪	根	川	添	K
2/2 0/2 香	川	赤	塚	6/14 1/1
5/7 崎	前	佐	々	0/0
0/1 9/13 渡	部	有	江	K
	斐	柳	田	0/0

◆ 9月23日(日) 男子
長崎・佐世保市体育文化館

大崎電気	34 (17-9)	19	琉球	1勝1分3敗
4勝0分0敗	17-10		コラソン	
K 浦	和	久	高	0/0
2/2 染	谷	村	山	4/12
4/9 豊	田	東	長	濱 6/15 0/1
10/13 宮	崎	水	野	積 0/0
0/2 4/5 東	長	濱	積	0/0
2/3 永	島	榎	本	1/6
0/0 小	室	内	名	K <2/2>
1/3 森	内	嘉	山	3/5
4/4 岩	永	内	山	1/4
0/1 夏	山	連	田	2/3
0/2 内	山	石	田	K
1/1 猪	妻	水	野	紀 2/4
5/8 石	川			
<1/1> K 吉	田			
0/0 時	村			
1/3 信	太			

男女個人ランキング 第4週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 東長濱 秀作 (琉球コラソン) 34点 (5試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ) 32点 (4試合)
2 赤塚 孝治 (北陸電力) 33点 (5試合)	2 藤井 紫緒 (オムロン) 27点 (4試合)
3 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州) 31点 (5試合)	3 上町 史織 (北國銀行) 24点 (4試合)
4 上野 承太 (トヨタ自動車東日本) 28点 (4試合)	4 八十島 智美 (北國銀行) 22点 (4試合)
5 渡部 仁 (トヨタ車体) 25点 (4試合)	5 新城 明奈 (メイプルレッズ) 21点 (4試合)
6 野村 喜亮 (大同特殊鋼) 24点 (5試合)	5 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ) 21点 (4試合)
7 呉 相民 (トヨタ紡織九州) 23点 (5試合)	7 勝連 智恵 (オムロン) 17点 (4試合)
7 中島 晋太郎 (豊田合成) 23点 (4試合)	8 横嶋 かおる (北國銀行) 16点 (4試合)
7 宮崎 大輔 (大崎電気) 23点 (4試合)	8 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ) 16点 (4試合)
10 武田 享 (大同特殊鋼) 22点 (5試合)	10 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ) 15点 (4試合)
10 村山 裕次 (琉球コラソン) 22点 (5試合)	10 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ) 15点 (4試合)
12 杉山 卓也 (北陸電力) 21点 (5試合)	10 早川 志歩 (メイプルレッズ) 15点 (4試合)
	10 宋 海林 (メイプルレッズ) 15点 (4試合)

フィールド得点

1 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州) 31点 (5試合)	1 高山 智恵 (メイプルレッズ) 30点 (4試合)
2 東長濱 秀作 (琉球コラソン) 28点 (5試合)	2 八十島 智美 (北國銀行) 22点 (4試合)
3 赤塚 孝治 (北陸電力) 27点 (5試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン) 18点 (4試合)
4 上野 承太 (トヨタ自動車東日本) 26点 (4試合)	4 勝連 智恵 (オムロン) 17点 (4試合)
5 呉 相民 (トヨタ紡織九州) 23点 (5試合)	4 新城 明奈 (メイプルレッズ) 17点 (4試合)
5 中島 晋太郎 (豊田合成) 23点 (4試合)	4 上町 史織 (北國銀行) 17点 (4試合)
5 宮崎 大輔 (大崎電気) 23点 (4試合)	7 横嶋 かおる (北國銀行) 16点 (4試合)
8 武田 享 (大同特殊鋼) 22点 (5試合)	7 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ) 16点 (4試合)
8 村山 裕次 (琉球コラソン) 22点 (4試合)	9 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ) 15点 (4試合)
10 渡部 仁 (トヨタ車体) 21点 (4試合)	9 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ) 15点 (4試合)
11 新建 二 (湧永製薬) 20点 (4試合)	9 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ) 15点 (4試合)
11 山原 佑太 (北陸電力) 20点 (5試合)	12 早川 志歩 (メイプルレッズ) 14点 (4試合)
11 杉山 卓也 (北陸電力) 20点 (5試合)	13 田邊 夕貴 (北國銀行) 12点 (4試合)
	13 東濱 裕子 (オムロン) 12点 (4試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡部 仁 (トヨタ車体) 21点/ 31射 0.677	1 横嶋 かおる (北國銀行) 16点/ 18射 0.889
2 鈴木 濟 (トヨタ紡織九州) 31点/ 49射 0.633	2 八十島 智美 (北國銀行) 22点/ 29射 0.759
3 武田 享 (大同特殊鋼) 22点/ 37射 0.595	3 勝連 智恵 (オムロン) 17点/ 23射 0.739
4 呉 相民 (トヨタ紡織九州) 23点/ 40射 0.575	4 錦 織 新 (ソニーセミコンダクタ) 15点/ 21射 0.714
5 中島 晋太郎 (豊田合成) 23点/ 41射 0.561	5 新城 明奈 (メイプルレッズ) 17点/ 25射 0.680
6 宮崎 大輔 (大崎電気) 23点/ 43射 0.535	6 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ) 15点/ 23射 0.652
7 赤塚 孝治 (北陸電力) 27点/ 54射 0.500	7 藤井 紫緒 (オムロン) 18点/ 28射 0.643
8 村山 裕次 (琉球コラソン) 22点/ 54射 0.407	8 高山 智恵 (メイプルレッズ) 30点/ 47射 0.638
9 上野 承太 (トヨタ自動車東日本) 26点/ 66射 0.394	9 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ) 16点/ 27射 0.593
10 東長濱 秀作 (琉球コラソン) 28点/ 75射 0.373	10 上町 史織 (北國銀行) 17点/ 36射 0.472

7mスロー得点

1 樋口 睦 (湧永製薬) 8点 (4試合)	1 藤井 紫緒 (オムロン) 9点 (4試合)
2 野村 喜亮 (大同特殊鋼) 6点 (5試合)	2 上町 史織 (北國銀行) 7点 (4試合)
2 東長濱 秀作 (大崎電気) 6点 (4試合)	3 増田 寛那 (メイプルレッズ) 6点 (4試合)
2 東長濱 秀作 (琉球コラソン) 6点 (5試合)	3 鈴木 身江子 (H C 名古屋) 6点 (4試合)
2 赤塚 孝治 (北陸電力) 6点 (5試合)	3 山野 由美子 (ソニーセミコンダクタ) 6点 (4試合)
6 野田 祐希 (豊田合成) 4点 (4試合)	6 宋 海林 (メイプルレッズ) 5点 (4試合)
6 渡部 仁 (トヨタ車体) 4点 (4試合)	6 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス) 5点 (4試合)
6 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州) 4点 (5試合)	8 新城 明奈 (メイプルレッズ) 4点 (4試合)
9 東江 太輝 (湧永製薬) 3点 (5試合)	9 翁長 茉莉枝 (北國銀行) 3点 (4試合)
9 柳 匠 郎 (トヨタ紡織九州) 3点 (5試合)	10 高山 智恵 (メイプルレッズ) 2点 (4試合)
9 木切倉 真一 (トヨタ車体) 3点 (4試合)	10 高山 智恵 (メイプルレッズ) 2点 (4試合)
9 崎前 健治 (トヨタ自動車東日本) 3点 (4試合)	

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子6位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体) 49本/ 110射 0.445	1 田代 ひろみ (北國銀行) 51本/ 100射 0.510
2 浦和 克行 (大崎電気) 44本/ 108射 0.407	2 藤間 かおり (オムロン) 49本/ 109射 0.450
3 久保 侑生 (大同特殊鋼) 51本/ 134射 0.381	3 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ) 58本/ 139射 0.417
4 志水 孝行 (湧永製薬) 44本/ 129射 0.341	4 浅井 友可里 (バイオレットアイリス) 32本/ 79射 0.405
5 石田 孝一 (琉球コラソン) 58本/ 177射 0.328	5 堂面 妙子 (メイプルレッズ) 28本/ 81射 0.346
6 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州) 52本/ 162射 0.321	6 近藤 澄江 (H C 名古屋) 37本/ 117射 0.316
7 有江 勝啓 (北陸電力) 43本/ 148射 0.291	
8 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本) 56本/ 207射 0.271	
9 藤田 東吾 (豊田合成) 25本/ 99射 0.253	

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 志水 孝行 (湧永製薬) 5本/ 9射 0.556	1 田口 舞 (メイプルレッズ) 3本/ 4射 0.750
2 久保 侑生 (大同特殊鋼) 3本/ 7射 0.429	2 藤間 かおり (オムロン) 5本/ 7射 0.714
3 内田 武志 (琉球コラソン) 4本/ 11射 0.364	3 南 裕子 (ソニーセミコンダクタ) 3本/ 5射 0.600
4 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本) 2本/ 7射 0.286	4 堂面 妙子 (メイプルレッズ) 3本/ 6射 0.500
4 藤堂 聖二 (豊田合成) 2本/ 7射 0.286	5 毛利 久美 (バイオレットアイリス) 7本/ 15射 0.467
6 廣瀬 騎優 (北陸電力) 2本/ 9射 0.222	6 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ) 5本/ 13射 0.385
7 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州) 1本/ 5射 0.200	7 家城 千香 (H C 名古屋) 3本/ 9射 0.333

第 37 回 日本 ハンド ボール リーグ 成 績 表

第4週第2日終了 9月23日

順位	男子	大崎電気	トヨタ車体	湧永製薬	大同特殊鋼	トヨタ紡織九州	豊田合成	琉球コラソン	北陸電力	トヨタ自動車東日本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気					34 ○ 29	38 ○ 30	34 ○ 19		41 ○ 21	4	4	0	0	8	147	99	48
2	トヨタ車体			29 ○ 26	36 ○ 24	33 ○ 27			37 ○ 27		4	4	0	0	8	135	104	31
3	湧永製薬		26 ● 29					27 ○ 25	26 ○ 22	43 ○ 26	4	3	0	1	6	122	102	20
4	大同特殊鋼		24 ● 36			21 △ 21	29 ○ 24	19 ● 20		41 ○ 22	5	2	1	2	5	134	123	11
5	トヨタ紡織九州	29 ● 34	27 ● 33		21 △ 21				32 ○ 28	38 ○ 21	5	2	1	2	5	147	137	10
6	豊田合成	30 ● 38			24 ● 29			20 △ 20	30 ○ 24		4	1	1	2	3	104	111	-7
7	琉球コラソン	19 ● 34		25 ● 27	20 ○ 19		20 △ 20		25 ● 33		5	1	1	3	3	109	133	-24
8	北陸電力		27 ● 37	22 ● 26		28 ● 32	24 ● 30	33 ○ 25			5	1	0	4	2	134	150	-16
9	トヨタ自動車東日本	21 ● 41		26 ● 43	22 ● 41	21 ● 38					4	0	0	4	0	90	163	-73

順位	女子	オムロン	北国銀行	広島メイプルレッズ*	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22 ○ 18	30 ○ 18	19 ○ 15		33 ○ 16	4	4	0	0	8	104	67	37
2	北国銀行	18 ● 22			26 ○ 25	36 ○ 7	33 ○ 9	4	3	0	1	6	113	63	50
3	広島メイプルレッズ*	18 ● 30			30 ○ 26	38 ○ 17	29 ○ 14	4	3	0	1	6	115	87	28
4	ソニーセミコンダクタ	15 ● 19	25 ● 26	26 ● 30		25 ○ 16		4	1	0	3	2	91	91	0
5	三重ハイオレットアイリス		7 ● 36	17 ● 38	16 ● 25		23 ○ 16	4	1	0	3	2	63	115	-52
6	HC名古屋	16 ● 33	9 ● 33	14 ● 29		16 ● 23		4	0	0	4	0	55	118	-63

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。